

訪問先	Falck 補助器具センター (デンマーク)
日時	H 2 5 年 1 2 月 1 7 日 (火) 9 : 3 0 ~ 1 1 : 3 0
訪問者	池田、崎元、川原田、大寺、平木、伊藤
訪問先対応	Mette Borve-Jorgensen / Christian Brix

## 1. 訪問目的

北欧では、高福祉の政策のひとつとして、福祉用具を維持・管理する公的な施設があり、個人の用途に合わせて選択、無料で貸出を行っていることを聞いている。現地のセンターを訪問し、維持・管理の仕組みや状況、規模や財源などの調査を行った。

## 2. Falck 社 Christian Brix センター長より概要説明

- ・ Falck 社は、創業者 Sofus Falck 氏によって、1906年に設立された会社。
- ・彼がデンマーク国会の火事を偶然目撃し、消防が組織だっていないと感じ、消防のための会社を創ったことが会社の始まりとなる。
- ・ちなみにデンマーク国会は、一院制、179議席、グリーンランド2議席、フェロー諸島2議席で構成される。
- ・1906年以来、Falck と言えば、消防・救急車の代名詞となる。
- ・火事・消防から始まったが、会社は保険などの事業にも乗り出し、現在は、個人にもサービスを展開している。
- ・公共と民間が協力し合って、より良いサービスを展開できる。
- ・(おもちゃの会社の) レゴ LEGO から投資を受けている。(20%の資本)
- ・また、医薬品の会社の Lundbeck から投資を受けている。(57.36%の資本)
- ・デンマークの人口は540万人。
- ・デンマークの人々は、多額の税金を払っている。
- ・入院費は無料。
- ・デンマークには、98の自治体があり、納税者に対して必要であれば、市民に対し、次のようなサービスを提供する義務を負っている。
  - 家庭のケアサービス (介護、掃除などの家事ケア)
  - 食事の配達サービス
  - 福祉用具サービス
- ・デンマーク全体で、50万人が福祉用具を利用している。
- ・福祉用具が必要になった場合、
  - 自治体の訪問員が利用者の過程を訪問する ->
  - <自治体から、査定員が送られ、福祉用具が必要かどうかを査定する。>
  - 査定員が個人の状況をレポート ->
  - <査定員は、専門知識を使って、何が必要かを査定する。>

Falck が福祉用具を配達 ー>

< Falck の従業員が利用者の家庭に行って用具の使い方を指導する。 >

福祉用具が不要になった時 ー>

< Falck が用具を回収し、洗浄・修理し、次の利用に向け保管する。 >

- ・政策の実行は、国／Region／自治体の構造で行われる。
- ・器具の購入にあたっては、規則が EU 内で統一されている。
- ・自治体が購入する場合、150万MM（約2850万円）以上はすべて入札対象となり、90%は入札対象となる。
- ・自治体から見積もり依頼を受け、入札となるが、Falck もこれに参加する。
- ・物の購入は入札であるが、調節や配達は対象外となる。
- ・自治体自身で行うか、委託するかを選択する。
- ・高くなりすぎてはいけないので、基準は、自治体が作成する。
- ・入札には、厳しい規則があり、できるだけ安く、いい物を購入できるようになっている。
- ・現在、98の自治体のうち、12が Falck に委託。更に+5の予定。
- ・例えば車いすであれば、性能のいい物を必要とすれば、Falck から購入することもできる。
- ・セラピスト部門については、自治体経験者を6名雇用している。
- ・原則として、①全員が全員の生活に責任を持つこと。②普通の生活をするために必要な物だけ提供すること。としている。
- ・学校教育は無料であり、大学、介護施設も無料。年金があり、医療、道路も無料。
- ・補助金は、骨折などの一時的に必要なケースは、6か月は病院（Region）が支給
- ・一生使う補助器具は、自治体が支給する。
- ・「社会的サービスに関する法律」によって、生活に必要な物を提供することが定められており、その中には、予防も含まれている。
- ・補助器具の中に、住宅の改修や車の改造も含まれており、セラピストの専門知識が求められる。
- ・Falck の6名は、専門家であり、高度の障がいを利用者が持っているとき、座り方のディ指導や、車いすの調整などを行う。
- ・お風呂やトイレ、住宅などのアドバイスをするほか、車の支給の有無や、車いすが車に入るかどうかなど、コンサルタントとしてアドバイスする。
- ・市の仕事を外向して手伝ったりするほか、ゼミや講習なども行う。

Q：EUで入札の基準が決まったのはいつごろ？

A：この20年間の間に。それまでは、各市町で行われていた。

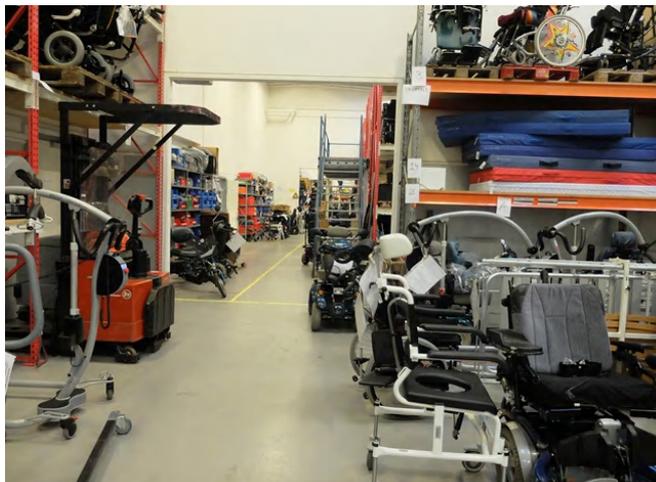
Q：セラピストが民間になったのは？

A：2007年にデンマーク全体の構造改革が行われてから、民間に委託になってきている。

### 3. センター内見学



保管倉庫の中その1 車いすなどがぎっしり並ぶ



保管倉庫の中その2 色々な種類の車いすや器具



保管倉庫の中その3 車いすなどの洗浄装置



保管倉庫の中その4 メンテナンスの工具室



保管倉庫の中その5 介護用の専用ベッドの説明



メテさんは、専門のセラピスト

Q&A

Q：重いものを持つ際の労働法上の制限は？

A：25kg

Q：車いすのメーカーは？

A：競争は厳しくなってきた、数は減っている。

Q：メーカーなどと産業として一緒にやることは？

A：家庭にコンピュータを設置し、医師とつないでやりとりをするシステムに着手する。

